

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年5月31日

石川県知事

殿



提出者

住所 石川県かほく市外角160番地
 氏名 株式会社表組 表守浩
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 076-283-1101

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 表組
事業場の所在地	石川県かほく市外角160番地
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,359.0 t	全処理委託量	2,359.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	1,504.5 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	2,359.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

有 傷 物 量	
---------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	② 0七
-----------------	---------

排出量	① 25,475七
-----	--------------

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0七
-------------------------	---------

項目	実績値	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑪のうち再生利用 業者への処理委託量	自ら中間処理した後 再生利用した量
①排出量	25,475七	④ 0七	⑥ 0七	⑨ 0七	⑩ 0七	⑫ 0七	⑬ 0七	⑭ 0七	⑮ 0七
②③自ら再生利用を行った量	0七	⑤ 0七	⑦ 0七	⑧ 0七	⑩ 0七	⑪ 0七	⑫ 0七	⑬ 0七	⑯ 0七
⑤自ら熱回収を行った量	0七	④のうち熱回収 を行った量	⑥のうち熱回収 を行った量	⑨のうち熱回収 を行った量	⑩のうち熱回収 を行った量	⑪のうち熱回収 を行った量	⑫のうち熱回収 を行った量	⑬のうち熱回収 を行った量	⑯のうち熱回収 を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量	0七	⑧ 0七	⑩ 0七	⑪ 0七	⑫ 0七	⑬ 0七	⑭ 0七	⑮ 0七	⑰ 0七
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0七	⑩ 0七	⑪ 0七	⑫ 0七	⑬ 0七	⑭ 0七	⑮ 0七	⑯ 0七	⑰ 0七
⑪処理委託量	25,475七								
⑫優良認定処理業者への 処理委託量	ノル、ノル七								
⑬再生利用業者への処理 委託量	25,475七								
⑭熱回収認定業者への処 理委託量	0七								
⑮熱回収を行う業者への処 理委託量	0七								
⑯のうち再生利用業者への 処理委託量	0七								

自ら中間処理した後 再生利用した量	③ 0七
----------------------	---------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 0七
⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑩ 0七
⑪のうち優良認定 処理業者への処理 委託量	⑪ 0七

(第2面)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)

有 億 物 量

不 有 物 等 発 生 量

自ら直接
再生利用した量
② 〇七

排 出 量
① 8,143七

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 〇七

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 〇七

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 の残さ量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分により減 量した量	自ら中間処理により減 量した量	自ら中間処理を行つた量	自ら中間処理を行つた量	自ら中間処理を行つた量	自ら中間処理した後 再生利用業者への処 理委託量	自ら中間処理した後 再生利用業者への処 理委託量	自ら中間処理した後 再生利用業者への処 理委託量	
①排出量	8,143七	④ 〇七	⑥ 〇七	⑨ 〇七	⑩ 〇七	⑪ 〇七	⑫ 〇七	⑬ 〇七	⑭ 〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七	⑰ 〇七	⑱ 〇七	⑲ 〇七
②+③自ら再生利用を行つた量	〇七													
⑤自ら熱回収を行つた量	〇七													
⑦自ら中間処理により減 量した量	〇七													
⑨+⑩自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行つた量	〇七													
⑪全処理委託量	8,143七													
⑫優良認定処理業者への 処理委託量	2,357七													
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	8,143七													
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	〇七													

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：

がれき類、その他)

有 償 物 量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量自ら中間処理した後
再生利用した量⑪のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 〇七

排 出 量

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑬ 〇七

項目 実績値

自ら中間処理
した量

⑭ 〇七

自ら中間処理した
後の残さ量

⑮ 〇七

自ら中間処理によ
り減量した量

⑯ 〇七

⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑰ 〇七

⑪のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑱ 〇七

⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑲ 〇七

自ら直接
再生利用した量

③ 〇七

⑪のうち再生利用
業者への処理委託量

⑳ 〇七

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

㉑ 〇七

⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量

㉒ 〇七

⑪のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

㉓ 〇七

⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量

㉔ 〇七

⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

㉕ 〇七

自ら直接
再生利用した量

㉖ 〇七

⑪のうち再生利用
業者への処理委託量

㉗ 〇七

⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量

㉘ 〇七

⑪のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

㉙ 〇七

⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量

㉚ 〇七

⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

㉛ 〇七

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず、陶磁器くず)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 〇七排出量
① 〇.32七自ら直接受理
立処分又は
海洋投入処分した量
③ 〇七自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 〇七

項目	実績値	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥ 〇七	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 〇七	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 〇七	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 〇七
①排出量	〇.32七	④のうち熱回収 を行った量 ⑤ 〇七	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦ 〇七	自ら中間処理によ り減量した量 ⑧ 〇七	自ら中間処理によ り減量した量 ⑨ 〇七
②+③自ら再生利用を 行った量	〇七	⑥ 〇七	⑩ 〇七	⑪ 〇七	⑫ 〇七
⑤自ら熱回収を行った量	〇七	⑦ 〇七	⑧ 〇七	⑨ 〇七	⑩ 〇七
⑦自ら中間処理により減 量した量	〇七	⑨ 〇七	⑩ 〇七	⑪ 〇七	⑫ 〇七
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	〇七	⑩ 〇七	⑪ 〇七	⑫ 〇七	⑬ 〇七
⑪全処理委託量	〇.32七	⑫ 〇七	⑬ 〇七	⑭ 〇七	⑮ 〇七
⑫優良認定処理業者への 処理委託量	〇.32七	⑬ 〇七	⑭ 〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七
⑬再生利用業者への処理 委託量	〇.32七	⑭ 〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七	⑰ 〇七
⑭熱回収認定業者への処 理委託量	〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七	⑰ 〇七	⑱ 〇七
⑮熱回収をを行う業者への 処理委託量	〇七	⑯ 〇七	⑰ 〇七	⑱ 〇七	⑲ 〇七

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： アスファルト、コンクリート 破片)

有 償 物 量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 〇t排 出 量
① 557.5t

項目	実績値								
①排出量	557.5t								
②+③自ら再生利用を行った量	〇t								
⑤自ら熱回収を行った量	〇t								
⑦自ら中間処理により減量した量	〇t								
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	〇t								
⑪全処理委託量	557.5t								
⑪優良認定処理業者への処理委託量	557.5t								
⑫再生利用業者への処理委託量	557.5t								
⑬熱回収認定業者への処理委託量	〇t								
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	〇t								

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 〇t自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 〇t自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨ 〇t自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑩ 〇t自ら中間処理した後
直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑪ 〇t⑪のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑫ 〇t自ら中間処理
した量
④ 〇.t自ら中間処理によ
り減量した量
⑦ 〇t

557.5t

⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑫ 〇t自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑩ 〇t自ら中間処理によ
り減量した量
⑪ 〇t自ら中間処理によ
り減量した量
⑫ 〇t自ら中間処理によ
り減量した量
⑬ 〇t⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑫ 〇t自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑪ 〇t自ら中間処理によ
り減量した量
⑫ 〇t自ら中間処理によ
り減量した量
⑬ 〇t⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑫ 〇t自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑪ 〇t自ら中間処理によ
り減量した量
⑫ 〇t自ら中間処理によ
り減量した量
⑬ 〇t⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑫ 〇t

(第 2 面)

計画の実施状況	(産業廃棄物の種類 : コンクリート 石灰 片)
有 儂 物 量	
不要物等発生量	
排出量	① 241,644t
自ら直接 再生利用した量	② 0t
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0t
自ら中間処理 した量	④ 0t
自ら中間処理した後 の残さ量	⑥ 0t
④のうち熱回収 を行った量	⑤ 0t
自ら中間処理によ り減量した量	⑦ 0t
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩ 241,644t
⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑪ 190,16t
⑩のうち優良認定 業者への処理委託量	⑫ 241,644t
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	⑭ 0t
⑮熱回収をを行う業者への処 理委託量	⑯ 0t
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 0t
⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑮ 0t
⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑯ 0t
自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0t
⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑰ 241,644t
(第 2 面)	

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 廉石膏 ホーリー)

有 償 物 量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 〇七

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 〇七

排出量
① 6.46七

項目	実績値	自ら中間処理 した量 ④ 〇七	自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥ 〇七	自ら中間処理による 減量 ⑦ 〇七	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量 ⑧ 〇七	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 〇七	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 〇七	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 〇七	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫ 〇七
①排出量	6.46七								
②+③自ら再生利用を行った量		〇七							
⑤自ら熱回収を行った量			〇七						
⑦自ら中間処理により減量した量				〇七					
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量					〇七				
⑪処理委託量	6.46七								
⑫優良認定処理業者への処理委託量					〇.93七				
⑬再生利用業者への処理委託量					6.46七				
⑭熱回収認定業者への処理委託量						〇七			
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							〇七		

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 〇七

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 〇七	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 〇七
⑫のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 〇七	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 〇七

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 〇七	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 〇七
⑭のうち熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭ 〇七	⑮のうち優良認定業者への処理委託量 ⑮ 〇.93七

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：紙くず)

有機物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 〇七排出量
① 一、五三七自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 〇七項目 美徳値
①排出量 一、五三七
②+③自ら再生利用を行った量 〇七
⑤自ら中間処理を行った量 〇七
⑦自ら中間処理により減量した量 〇七
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 〇七
⑪全処理委託量 一、五三七
⑪優良認定処理業者への処理委託量 〇七
⑫再生利用業者への処理委託量 一、五三七
⑬熱回収認定業者への処理委託量 〇七
⑭熱回収を行いうる業者への処理委託量 〇七自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 〇七自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨ 〇七自ら中間処理した
後の残さ量
⑥ 〇七自ら中間処理によ
り減量した量
⑦ 〇七⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫ 一、五三七⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬ 〇七⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑭ 〇七⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑮ 〇七⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑯ 〇七

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物)

有機物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 〇七

排出量
① 31.827

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 〇七

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 〇七

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 の残さ量								
①排出量	31.827	④ 〇七	⑥ 〇七	⑨ 〇七	⑩ 〇七	⑪ 〇七	⑫ 〇七	⑬ 〇七	⑭ 〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七
②+⑧自ら再生利用を行った量	〇七	④のうち熱回収を行った量	⑤ 〇七	自ら中間処理により減量した量	⑦ 〇七	自ら中間処理により減量した量	⑧ 〇七	自ら中間処理により減量した量	⑩ 〇七	自ら中間処理により減量した量	⑪ 〇七
⑤自ら熱回収を行った量	〇七	⑥ 〇七	⑦ 〇七	⑨ 〇七	⑩ 〇七	⑪ 〇七	⑫ 〇七	⑬ 〇七	⑭ 〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七
⑦自ら中間処理により減量した量	〇七	⑧ 〇七	⑨ 〇七	⑩ 〇七	⑪ 〇七	⑫ 〇七	⑬ 〇七	⑭ 〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七	⑰ 〇七
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	〇七	⑩ 〇七	⑪ 〇七	⑫ 〇七	⑬ 〇七	⑭ 〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七	⑰ 〇七	⑱ 〇七	⑲ 〇七
⑪全処理委託量	31.827	⑫ 〇七	⑬ 〇七	⑭ 〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七	⑰ 〇七	⑱ 〇七	⑲ 〇七	⑳ 〇七	㉑ 〇七
⑪優良認定処理業者への処理委託量	31.827	⑫ 〇七	⑬ 〇七	⑭ 〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七	⑰ 〇七	⑱ 〇七	⑲ 〇七	⑳ 〇七	㉑ 〇七
⑫再生利用業者への処理委託量	31.827	⑬ 〇七	⑭ 〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七	⑰ 〇七	⑱ 〇七	⑲ 〇七	⑳ 〇七	㉑ 〇七	㉒ 〇七
⑬熱回収認定業者への処理委託量	〇七	⑭ 〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七	⑰ 〇七	⑱ 〇七	⑲ 〇七	⑳ 〇七	㉑ 〇七	㉒ 〇七	㉓ 〇七
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行いうる業者への処理委託量	〇七	⑮ 〇七	⑯ 〇七	⑰ 〇七	⑱ 〇七	⑲ 〇七	⑳ 〇七	㉑ 〇七	㉒ 〇七	㉓ 〇七	㉔ 〇七

(第2面)

自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧ 〇七	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投げ入れ処分した量 ⑨ 〇七	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩ 〇七	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑪ 〇七
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投げ入れ処分した量 ⑩ 〇七	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑪ 〇七	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑫ 〇七	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑬ 〇七
自ら中間処理した後 の残さ量 ⑪ 〇七	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑫ 〇七	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑬ 〇七	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑭ 〇七

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 繊維くず)

有 償 物 量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 〇七

排 出 量
① 〇.44七

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 〇七

項目 実績値
①排出量 〇.44七
②+⑧自ら再生利用を行った量 〇七
⑤自ら熱回収を行った量 〇七
⑦自ら中間処理により減量した量 〇七
③+⑨自ら埋立処分を行った量 〇七
⑪全処理委託量 〇.44七
⑪優良認定処理業者への処理委託量 〇.44七
⑫再生利用業者への処理委託量 〇.44七
⑬熱回収認定業者への処理委託量 〇七
⑭熱回収を行う業者への処理委託量 〇七

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 〇七

自ら中間処理
した量
④ 〇七
④のうち熱回収
を行った量 〇七
⑥自ら中間処理した
後の残さ量 〇七
⑦自ら中間処理によ
り減量した量 〇七

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨ 〇七
⑩直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量 〇七
⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬ 〇七
⑭のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭ 〇七

⑪のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫ 〇.44七
⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑬ 〇七
⑭のうち熱回収認定業者以外の
熱回収を行う業者への処
理委託量
⑭ 〇七

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 塩光灯)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 0t排出量
① 0.107t自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 0t項目 美績値
①排出量 0.107t
②+③自ら再生利用を行った量 0t
⑤自ら熱回収を行った量 0t
⑦自ら中間処理により減量した量 0t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 0t
⑪全処理委託量 0.107t
⑪優良認定処理業者への処理委託量 0t
⑫再生利用業者への処理委託量 0.107t
⑬熱回収認定業者への処理委託量 0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0t自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 0t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ 0t	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫ 0t
自ら中間処理した量 ④ 0t	自ら中間処理した後 後の残さ量 ⑥ 0t	自ら中間処理による 減量した量 ⑦ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫ 0t
④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	自ら中間処理による 減量した量 ⑦ 0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0t
②+③自ら再生利用を行った量 ⑥ 0t	②+③自ら再生利用を行った量 ⑥ 0t	自ら中間処理による 減量した量 ⑦ 0t	②+③自ら再生利用を行った量 ⑥ 0t	②+③自ら再生利用を行った量 ⑥ 0t	②+③自ら再生利用を行った量 ⑥ 0t

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。